

平成 27 年度事業報告

平成 27 年度は、公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を進めるとともに、快適で活力ある名古屋のまちづくりを推進し、もって地域の健全な発展に寄与するため、自主的・自立的・持続可能な経営基盤の構築を目指し、各種事業を実施した。

また、新規事業の実施にあたり、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 11 条第 1 項に規定する変更の認定を受け、公益目的事業の拡充を図った。

I 公益目的事業の変更認定

新規事業を実施するため、公益目的事業の内容の変更を行い、愛知県知事より変更認定を受けた。

(1) 概要

項目	内容
事業番号	公 2
事業の内容	歴史的建造物の保存及び活用の推進に関する事業
変更の内容	歴史的建造物の保存・活用の推進に、新たな活動として、名古屋市及び民間都市開発推進機構からの拠出金、市民等からの寄付金を原資とする助成事業を加える。
変更の理由	名古屋市等からの拠出金を原資に民間事業者によるクラウドファンディングを活用した歴史的建造物保存活用事業に対し助成することにより、事業者の活用意識を促進するとともに、市民の関心を高め、身近に歴史が感じられるまちづくりの一層の推進を図るため。

(2) 経緯

日程	内容
平成 27 年 11 月 9 日	変更認定申請
平成 27 年 11 月 19 日	愛知県公益認定等審議会開催、答申
平成 27 年 11 月 26 日	愛知県知事による変更認定

II 事業の実施状況

【公益目的事業】

1 用地の取得及び売却その他の土地区画整理事業の促進及び支援によるまちづくりコーディネーターに関する事業（定款第4条第1項第3号）

公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るため、都市計画として重要性の高い土地区画整理事業を支援・促進することにより、新市街地や既成市街地における健全な市街地の形成に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却 (2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託	▲27百万円

(1) 名古屋市が施行する土地区画整理事業の推進に必要な移転促進用地等の取得及び売却

公共施設の未整備や防災安全性上の向上などの課題を抱える既成市街地の土地区画整理事業施行地区内において、移転促進用地の売却を行い、公正・中立な立場を生かし、権利者等を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

区分	地区名	件数	面積
売却	大曾根北（北区）	4件	475㎡
	筒井（東区）	3件	575㎡
	葵（東区）	2件	157㎡
計		9件	1,207㎡

(2) 土地区画整理組合の運営等に係る業務の受託

新市街地において商業・業務、交通結節等の高次都市機能を導入する土地区画整理事業について、事業施行者である土地区画整理組合から業務を受託するとともに、公正・中立な立場を生かし、行政機関、地権者等の多様な主体を調整するまちづくりコーディネーターとして、土地区画整理事業を促進・支援した。

区分	受託組合	業務内容
一般組合	1 組合 (茶屋新田)	一般事務、換地設計、工事等設計・管理・監督・検査、補償業務等の各種受託業務
特定組合	4 組合 (下志段味・上志段味 大高南・中志段味)	

2 歴史的建造物の保存及び活用の推進に関する事業（定款第4条第1項第4号）

名古屋市に残された貴重な歴史的建造物の保存・活用を推進し、潤いある豊かな生活環境の創造を図り、もって個性的で活力ある地域社会の実現と健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進 (2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用 (3) 旧加藤商会ビルの保存・活用	▲ 1 4 百万円

(1) 歴史的建造物の保存・活用の推進

歴史的建造物の保存・活用を官民が連携して推進するために、学識経験者、行政関係者等からなる「名古屋歴史的建造物保存活用推進会議」を運営するとともに、歴史的建造物に関する情報の収集・発信のほか、保存・活用に関する技術的支援として、専門家「なごや歴まちびと」の派遣等を行った。

また、市民の自主的な活動の拡大を図るため、歴史まちづくり活動に関心のある市民を対象とした「なごや歴まちサポーター」を養成（第Ⅱ期）した。

さらに、市民の歴史・文化に対する関心を高め、身近に歴史を感じられるまちづくりの推進を図ることを目的に、民間事業者がクラウドファンディングを活用した資金組成により行う歴史的建造物の保存活用に資する改修工事に対して助成するための、基金を設置するとともに関係機関との協議・調整を行った。

区分	実施内容
名古屋歴史的建造物 保存活用推進会議の運営	推進会議 2回開催
情報の収集・発信	ホームページ「なごや歴まちネット」の運営 アクセス件数 25,732件

技術的支援	なごや歴まちびとの派遣 現地への派遣による助言・指導等 6箇所15名 なごや歴まちびとフォローアップ講座 知識技能向上・自己研鑽 3回 延べ104名
市民活動への支援	なごや歴まちサポーターの養成(第Ⅱ期) 修了・登録17名(第Ⅰ期末修了の1名含む) 歴史まちづくり活動助成 助成団体 3団体
市民意識の啓発	地域建造物資産の登録推進パンフレット作成・投函 歴史まちづくり制度のパネル展示 等
民間事業者による 保存活用への支援	なごや歴史まちづくり基金の設置

(2) 旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸の保存・活用

名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的遺産である旧春田鉄次郎邸及び旧豊田佐助邸について、建造物等の保存・活用を図るため、維持管理業務を受託し一般公開するとともに、旧春田鉄次郎邸については、一般利用施設(店舗・事務所)として活用した。

区分		旧春田鉄次郎邸	旧豊田佐助邸
管理業務		建物清掃、庭園管理、機械警備、軽微な修繕等	
活用 業務	建物 公開	東区ガイドボランティアを活用した施設案内	
		見学者数 2, 485名	見学者数 12, 182名
	転貸	フレンチレストラン「デュボネ」 貸事務所「白壁アカデミア」	—

(3) 旧加藤商会ビルの保存・活用

大正から昭和初期の近代建築の特徴を残す国の登録有形文化財である旧加藤商会ビルについて、建物及び設備の保全に努めるとともに、一般利用施設(店舗)として活用した。

区分	地下1階	地上1～3階
管理業務	建物及び各種設備維持管理、定期保守点検等	
活用業務(転貸)	—	タイレストラン 「サイアムガーデン」

3 都市機能を有する施設の建設等による地域拠点の活性化に関する事業(定款第4条第1項第2号)

地域拠点において、広域的に影響を及ぼす商業施設やホテル等の高次都市機能を導入・集積することにより、都市としてのイメージ向上や地区への来訪促進を図るとともに、周辺街区の民間再開発や土地の高度利用を誘発するなど、事業効果が地域及び社会全体に広く波及し、地域の活性化及び健全な発展に寄与することを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 金山南ビル等の管理運営 (2) アスナル金山等の管理運営 (3) 金山総合駅連絡通路橋の管理 (4) 金城ふ頭地区の地域活性化	471百万円

(1) 金山南ビル等の管理運営

金山南地区のシンボル、ランドマークとして先導的開発を行った金山南ビルについて、ホテル床の賃貸、ビル全体の共用部管理及び金山駅南駐車場の管理運営を行うとともに、防災設備改修工事を行った。また、金山駅南駐車場の管理運営について、外部委託化に向けた提案競技を行い、事業者を決定した。

区分	専有面積	施設概要
名古屋ボストン美術館	4,698㎡	企画・常設展示室、ミュージアムショップ
名古屋都市センター	4,534㎡	まちづくり広場・ライブラリー、会議室
ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋	28,562㎡	客室246室、宴会場、飲食店
金山駅南駐車場 (公共駐車場)	14,665㎡	収容台数347台 (うち名古屋市所有分42台) 駐車場利用率 11.1%
株式保有に関する記載事項	概要	株式会社ホテルグランコート名古屋 資本金 20億円 役員数 11名
	保有株式数	400株 出資比率1% (平成8年2月27日取得)
	保有理由	主要テナントであるホテルの経営状況把握のため

(2) アスナル金山等の管理運営

金山北地区のイメージ向上及び賑わいの波及による地区の活性化を図るため開発したアスナル金山について、周辺街区との連続性を意識し、魅力的で個性的な商業施設として運営するとともに、アスナル金山駐車場の管理運営を行った。

また、開業10周年を迎え、金山地区のさらなる魅力向上を図るため、地域の回遊性を創出するイベントを行った。

さらに、現状の課題やまちづくりの方向性を共有し、持続的にまちづくりを進めていくための仕組みや体制づくりを検討するために「金山地区のまちづくりを語る会」を発足し、情報交換や意見交換等を行った。

ア 施設の概要

区分	施設概要	管理運営
交通ターミナル施設	延床面積 11,638㎡	施設管理及び駐車場運営 駐車場利用率 19.2%
バス施設	乗車2バス、待機9バス	
一般車・タクシー施設	駐車場棟 1階 一般車 乗降2バス タクシー 乗車1バス 降車2バス	
駐車場	駐車場棟 2～5階 収容台数 197台	
交流の場	延床面積 16,371㎡	施設管理及びテナント運営等 イベント開催 605回
広場	劇場空間広場 約2,300㎡	
商業施設	貸付面積 約8,349㎡ 店舗数 60店舗	
駐輪場	収容台数 1,784台	

イ 店舗数及び売上高の推移

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
店舗数	60区画	60区画	59区画
売上高(税抜)	約60億円	約70億円	約70億円

ウ 10周年特別イベント

企画	内容
集客イベント	地域・媒体連動型イベントの実施
プレミアム企画	革命スクラッチ、クーポンブック配布
館内装飾	季節装飾

(3) 金山総合駅連絡通路橋の管理

金山南地区（金山南ビル）と北地区（アスナル金山）の連続性や一体感を創出するため、金山駅鉄道利用者や地区住民等の連絡通路として利用される金山総合駅連絡通路橋について、管理を行った。

(4) 金城ふ頭地区の地域活性化

金城ふ頭地区において、円滑な交通処理を実現するために必要となる集約駐車場の整備に向け、名古屋市と連携して用地確保にあたりるとともに、整備に係る設計及び関係機関と協議調整を行い、建設工事に着手した。

ア 事業の概要

区分	実施内容
用地	<ul style="list-style-type: none"> ・移転補償金の支払代行（完了金） ・債権譲渡の実行（平成27年9月30日）
集約駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・設計業務、関係機関協議 ・建設工事着手（平成27年9月1日）

イ 債権譲渡の概要

区分	主な内容	備考
譲渡対象債権	物件移転補償金（完了金）支払代行債権（割賦利息を含む）	原債務者は名古屋市
譲渡先	有限会社フロンティア・ファンディング・コーポレーション	三菱東京UFJグループのSPC（特別目的会社）
譲渡代金	939,804,957円	移転補償金相当額
譲渡時期	平成27年9月30日	移転補償金支払日の2営業日後

ウ 駐車場建設事業の概要

区分	主な内容
事業主体	当公社及び名古屋市
事業方式	DB+O (Design Build & Operate) 方式 ・事業者のノウハウや技術を活用して当公社が施設整備した後、名古屋市へ譲渡 ・設計・建設業者は当公社が契約し、維持管理・運営業務は名古屋市が指定管理者を指定
事業範囲	①設計及び建設（既存建物解体撤去含む） ②維持管理及び運営（指定管理期間は概ね10年間）
建設費 （設計費、土壌汚染対策費含む）	約174億円（平成27年度末時点の契約金額）

4 まちづくりに関する調査及び研究、情報の収集及び提供並びに人材の育成及び交流に関する事業（定款第4条第1項第1号）

名古屋都市センターにおいて、地域の健全な発展と快適で活力ある名古屋を建設するため、行政と市民、まちづくり関係者などを結ぶ中立で公正な第三者機関として、名古屋の個性を生かしたまちづくりの方向性を明らかにすることを目的として事業を行った。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 調査及び研究 (2) 情報の収集及び提供 (3) 人材の育成及び交流	▲43百万円

(1) 調査及び研究

名古屋のまちづくりや都市計画行政の新たな課題を先取りし、その解決の糸口を提示するため、学識者、市民、行政等とともに幅広い視点から調査及び研究を実施し、基礎データの収集や課題の分析等を行うとともに、研究テーマに関連するシンポジウムを開催し、情報提供を行った。

また、大学の持つ知的資源等と地域のまちづくりとの連携を図るため、「中川運河プラットフォーム」などのまちづくりに関わる様々な人との連携を促進する各種プラットフォームについて、事務局として運営した。

ア 調査研究

区分	研究テーマ
研究会の設置や職員による研究	リニア時代の名古屋の都市戦略 始め10件
各種調査研究の受託	減災まちづくり情報システム（ISDM）を活用した教育等プログラム業務 始め2件

イ 調査研究成果の提供

	対象	実施状況
研究報告会	市民・賛助会員・市職員	開催回数 1回 参加者 83名
	市職員	開催回数 2回 参加者 延べ38名
	各種団体等	開催回数 9回 参加者 延べ428名
研究テーマに関連したシンポジウム等		開催回数 2回 参加者 延べ275名

(2) 情報の収集及び提供

まちづくりに対する関心を高め、理解を深めるため、まちづくり広場及びまちづくりライブラリーの運営を行うとともに、機関誌及び広報紙の発行、ホームページによる情報提供を行った。

また、自助・共助による地域力の向上や地域における減災まちづくり活動への活用を図るため、市民に対して地域の災害危険性に関する情報を視覚的に分かりやすく提供する「減災まちづくり情報システム」について、昨年度に引き続き、名古屋大学減災連携研究センターと共同でデータの収集・登録等を進め、本格運用に向けたシステム構築を図った。

区分	実施内容
まちづくり広場の運営	常設展示・企画展示 来場者数 50,177名
まちづくりライブラリーの運営	閲覧貸出・資料展 利用者数 30,096名（新規登録者256名）
機関誌及び広報紙の発行、ホームページによる情報提供	機関誌「アーバン・アドバンス」（第65号～第66号） 広報紙「ニュースレター」（第104号～第105号） ホームページアクセス数 285,335件
歴史的資料の整理	「名古屋都市計画史Ⅱ」の編纂
減災情報の市民への提供	必要なデータの収集・登録、システム構築、まち歩きやワークショップの実施

(3) 人材の育成及び交流

まちづくりへの関心を喚起し、人材を育成するとともに、交流の機会を設けるため、積極的に地域のまちづくりに取り組む担い手を育て、住民主体のまちづくり活動の輪を広げていくことを目的とした講演会を行うとともに、まちづくり基金を活用したまちづくり活動団体への助成、寄付金を活用した中川運河の魅力向上に寄与する文化芸術活動への助成のほか、企画展及びシンポジウム等を開催した。

区分	実施内容
まちづくり支援	まちづくりびと養成講座 入門編：平成27年11月～12月 37名 ステップアップ編：平成27年10月 13名 まちづくりサロン「未来茶輪」（ミライカフェ）の開催 まちづくりびとを中心に意見交換等 参加者数 延べ375名 まちづくり組織への派遣 ワークショップにファシリテーターとして派遣 8名 市民活動団体のパネル展示等 パネル展 平成27年9月 来場者1,830人 活動発表等 参加者数 84名（活動事例発表：4団体）
まちづくり活動団体への助成	地域“魅力”アップ部門助成団体 4団体 “はじめの一步”部門助成団体 2団体
中川運河再生文化芸術活動に対する助成	中川運河再生文化芸術活動助成（ARToC10） 助成件数 3件
企画展の開催	その時に備える ー災害の記録と減災まちづくり 始め22回
講演会、シンポジウム等の開催	まちづくり講演会 人口減少社会における地方の取り組みと目指す姿 シンポジウム等 夏企画「防災サマースクール」 始め24回

【収益事業等（公益目的事業の推進に資する事業）】

1 不動産貸付等に関する事業（定款第4条第2項第1号）

公益目的事業を継続的に実施するための財政的な基盤として、所有地及び管理施設を活用して、都市機能の維持増進に資する収益事業を実施した。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 事務所ビル等賃貸事業 (2) 直営駐車場事業 (3) 名古屋市等からの受託事業 (4) その他事業	445百万円

(1) 事務所ビル等賃貸事業

①NUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営

地域的特性に応じた保有土地の高度利用を図り、地域の活性化に寄与するために建設したNUP伏見ビル及びNUP・フジサワ丸の内ビルの管理運営を行った。

区分	貸室面積	入居面積	テナント数	収入金額
伏見ビル	3,864㎡	3,864㎡	13社	243百万円
丸の内ビル	3,232㎡	2,904㎡	4社	
計	7,096㎡	6,768㎡	17社	

※平成28年3月末現在

②大曽根駅前地下集客施設運営事業

大曽根駅周辺の商業施設との連担性の創出により、賑わいの拡大を図るため、大曽根駅前地下集客施設の運営を行った。

③土地賃貸事業

土地の有効利用を図るため、保有土地の貸付を行った。

(2) 直営駐車場事業

駐車場が不足する地域における駐車難の解消と違法駐車への抑制に寄与するため、保有土地等を活用した月極駐車場及び時間貸駐車場等の管理運営を行ったほか、高架下駐車場において長期閉鎖した車室を新たに商品化することにより収益向上を図った。

また、盗難や犯罪を防ぎ、利用者が安全で安心して利用しやすい駐車場にするため、防犯カメラの設置や老朽した照明灯の交換に合わせLED化を実施し、収益性や防犯安全性の向上を図った。

区分	箇所数	収容台数	契約台数	収入金額
月極駐車場	86箇所	2,662台	2,376台	294百万円
時間貸駐車場	2箇所	17台	—	8百万円
駐車場用地貸付	3箇所	—	—	59百万円
計	91箇所	2,679台	2,376台	361百万円

※平成28年3月末現在

(3) 名古屋市等からの受託事業

①名古屋市営駐車場の管理

名古屋市の指定管理者として、名古屋市営久屋駐車場の管理運営を行った。

②市民利用施設の管理

大曽根駅前地下施設及び栄市民サービスコーナーの管理を行った。

(4) その他事業

①金山総合駅連絡通路橋施設運営事業

金山総合駅連絡通路橋の施設の一部を活用し、イベント広場や吊下看板、懸垂幕を活用した施設運営を行うとともに、カラーコルトンやトライビジョン等を活用した広告事業を行った。

②名古屋都市センター利便施設運営事業

名古屋都市センターの施設の一部を活用し、貸会議室及び喫茶コーナーの運営を行った。

2 名古屋駅周辺まちづくりに関する事業（定款第4条第2項第2号）

公益目的事業へのさらなる波及効果を図るため、都市機能の増進によって地域の健全な発展に資するその他の事業を実施する。

事業総括表

事業項目	経常損益
(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業	▲ 1 5 百万円

(1) 東海旅客鉄道株式会社からの受託事業

中央新幹線建設事業で必要となる名古屋駅周辺地域の用地取得に向け、開削部及び浅深度部の地域の権利者を対象に、東海旅客鉄道株式会社が主催した用地説明会へ出席するとともに、権利者への補償内容の説明を行った。

また、開削部では、土地価格の算定を行い、物件調査及び補償金算定の監督等を行うとともに、用地取得の早期進捗を図ることを目的に、用地補償総合技術業務制度を活用した事業者の公募選定を行い、交渉業務に着手した。

Ⅲ 理事会・評議員会の開催

1 理事会の開催

区分	開催日	案件
第25回	平成27年4月1日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none">・常務理事の選定について・各常勤理事の報酬年額について・公益財団法人名古屋まちづくり公社常務理事担当事務及び理事長代行規程の一部改正について
第26回	平成27年5月27日	<ul style="list-style-type: none">・理事長等の職務執行状況の報告について・平成26年度事業報告及び決算の承認について・公益財団法人名古屋まちづくり公社給与規程の一部改正について・第11回評議員会の招集について
第27回	平成27年9月1日	<ul style="list-style-type: none">・債権譲渡について・歴史的建造物の保存及び活用の推進に関する事業の内容変更について
第28回	平成27年11月4日	<ul style="list-style-type: none">・平成27年度事業計画及び予算の変更について・変更認可申請にかかる提出書類について・公益財団法人名古屋まちづくり公社個人情報保護規程の一部改正について・平成27年度上半期事業執行状況の報告について
第29回	平成27年11月30日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none">・名古屋市金城ふ頭駐車場（仮称）設計及び建設工事に係る決議事項の一部変更について・名古屋市金城ふ頭駐車場（仮称）施設譲渡に係る決議事項の一部変更について・名古屋市金城ふ頭駐車場（仮称）整備資金の借入れの実行について

第30回	平成28年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業計画及び予算について ・理事長等の職務執行状況の報告について
第31回	平成28年3月28日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回評議員会の招集について ・会計監査人の報酬について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長職務権限規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社組織規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社就業規則の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社給与規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社旅費規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社職員退職手当支給規程の一部改正について ・公益財団法人名古屋まちづくり公社財務会計規程の一部改正について ・不動産の売払いについて

2 評議員会の開催

区分	開催日	案件
第11回	平成27年6月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の選任について ・平成26年度事業報告及び決算の報告について
第12回	平成28年3月30日 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人名古屋まちづくり公社定款の一部改正について ・評議員の選任について ・理事の選任について ・常勤監事の報酬年額について